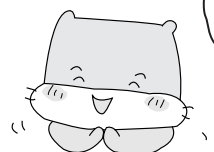
Panasonic

パーソナルコンピューター
取扱説明書『補足説明』

品番 CF-X1ER

CF-X1シリーズ 取扱説明書の説明と本機の内容が異なる部分について説明しています。

CF-X1シリーズ取扱説明書を読む前に

補足説明

最初にお読みください

CF-X1 シリーズ取扱説明書の『はじめましてパソコン』『一問一答集』『活用例集』には、＜ CF-X1D のみ＞＜ CF-X1R/CF-X1W のみ＞、＜ CF-X1D/CF-X1W のみ＞などと機種を限定した説明があります。それらの機種限定にかかわりなく、説明はすべてこのパソコンにあてはまります（本書に補足説明のある場合を除く）。

本書についてのお願い

・本書では CF-X1 シリーズ取扱説明書と説明が異なる部分の補足、および本機独自の機能について説明しています。パソコンを安全にご使用いただくためのご注意やパソコン本体の取扱方法について、『はじめましてパソコン』をご覧ください。

・キーなどの表記方法については、『はじめましてパソコン』の「この説明書での約束ごと」をご覧ください。

もくじ

付属品・仕様の補足

＜CF-X1 シリーズ取扱説明書のページ＞ ＜本書のページ＞

付属品・仕様 4

📖『はじめましてパソコン』26 ページ

箱の中身をチェック 4

📖『はじめましてパソコン』78,79 ページ

仕様（日本国内専用） 4

画贈屋さん

デジタルカメラの写真を活用する 6

対象となるデジタルカメラ 7

写真をスライドショーにしてビデオテープに録画する 8

写真をスライドショーにして CD に書き込む 12

写真をアルバムに登録する 14

フォルダー内の静止画ファイルを活用する 15

印刷工房2001 for パナソニック

印刷工房 2001 for パナソニックについて 16

印刷工房の起動のしかた 16

写真入りビデオラベルをつくる 17

印刷工房ユーザーズガイドを表示する 19

お問い合わせについて 19

B's Recorder GOLD /B's CLiP

CD にデータを書き込もう 20

書き込みエラーを起こさないための " お願い " 20

CD のバックアップコピーをつくる 21

データ CD や音楽 CD をつくるには 23

CD-R や CD-RW のディスクにファイルを書き込むには 26

ヘルプの使いかた 28

サポートサービスについて 29

その他の説明について 30

表示先切り換え設定

パソコン画面をテレビに表示する場合などの設定 31

DVキャプチャー（マイベストショット）の補足

＜CF-X1シリーズ取扱説明書のページ＞

『活用例集』35-46,50-52ページ
『はじめましてパソコン』17-19ページ

＜本書のページ＞

DVキャプチャー・マイベストショットについて 32
DVキャプチャー・マイベストショットの画面 32
複数の静止画を簡単に取り込む 33

VirusScanの補足

＜CF-X1シリーズ取扱説明書のページ＞

『一問一答集』21-24ページ

＜本書のページ＞

VirusScanについて 35
ウィルスチェックプログラムをインストールしたい 35
ウィルスチェックをしたい 37

その他

＜CF-X1シリーズ取扱説明書のページ＞　＜本書のページ＞

その他の補足説明 38

CF-X1シリーズ取扱説明書のページ	本書のページ
『一問一答集』52ページ	ビジュアルブライト液晶のアイコンについて 38
『一問一答集』63ページ	光デジタル音声出力端子から音が出ない 38
『一問一答集』66ページ	CDのデジタル再生時にノイズが発生したり、音が飛んだりする 39
『一問一答集』68ページ	バッテリーは何時間使える？充電はどのくらいかかる？ 39
『一問一答集』106、107、149ページ 『活用例集』69ページ	AVボタンについて 39
『一問一答集』140ページ	アプリケーションをインストールしなおすには . 39
『活用例集』22ページ	BeatJam X-TREME PLAYER使用時のお願い 40
『活用例集』31ページ	DVD-MovieAlbumLE使用時のお願い 40
『活用例集』102ページ	ダイヤルアップの自動表示切断パネルの表示について 40
	オンラインサービスについて 40
『活用例集』150ページ 『一問一答集』153ページ	駅すぱあとについて 41
『活用例集』157ページ	携帯電話の電話帳をパソコンで編集しよう . 41

付属品・仕様

箱の中身をチェック

『はじめましてパソコン』26ページ

下記の付属品が追加されています。

- アプリケーションパック(Microsoft® Office2000 Personal) 1部
- ヒサゴ製光沢紙VHSビデオラベルサンプル 1部
- 取扱説明書『補足説明』（本書） 1冊
- 「B's Recorder /B's CLiP」ユーザー登録カード 1部
- DIONのご案内 1部

下記のものは、本機に付属されていません。

- 「EasyCD Creator™4/DirectCD™3」のご案内 1部

仕様（日本国内専用）

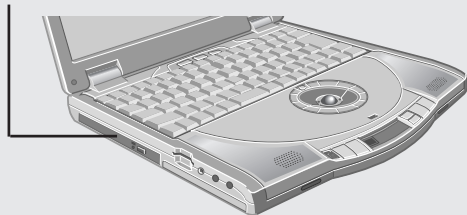
『はじめましてパソコン』78ページ

下記の仕様が異なっています。下記以外の仕様は、他の CF-X1 シリーズと同じです。（仕様は、事前予告なく変更する場合があります。）

機種	CF-X1ER
CPU	Intel® SpeedStep™ テクノロジ対応 モバイル Pentium®III プロセッサ 750 MHz
メモリー(キャッシュ ROM:L2)	256 K バイト
ハードディスクドライブ	20 G*1 バイト
DVD-ROM&CD-R/RW 一体ドライブ	DVD-ROM ：最大 8 倍速 CD-ROM ：最大 24 倍速 CD-R/RW ：読み出し最大 24 倍速 書き込み：最大 8 倍速　書き換え：最大 4 倍速
消費電力	最大 約 53 W*2 (社)電子情報技術産業協会　家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン実行計画書に基づく定格入力電力値：約 32 W

*1 1G バイト =10^9 バイト表記です。

*2 電源オン時、バッテリー充電中の AC アダプターを含めた消費電力です。（電源オフ、バッテリー充電終了時、ACアダプターは約 1.5 W の電力を消費しています。また、電源オフ時のバッテリーの消費電力は約35 mWです。）

DVD-ROM&CD-R/RW 一体ドライブについて

DVD-ROM ドライブと CD-R/CD-RW ドライブの二つの機能を兼ね備えています。

『はじめましてパソコン』『活用例集』『一問一答集』の本文中、DVD-ROM ドライブ搭載機種に関する説明（CF-X1D のみと書かれている）も CD-R/RW ドライブ搭載機種に関する説明（CF-X1R/CF-X1W のみと書かれている）もすべて本機にあてはまります。両方のドライブの説明をお読みいただくよう、お願いします。

『はじめましてパソコン』79ページ

ソフトウェア（下記*5～*7印）が追加・変更されています。また、付属品仕様の一部が変更されています。

●導入済みまたは添付ソフトウェア

	ソフトウェア名称	X1ER
OS	Microsoft® Windows® Millennium Edition	◎
ワープロ	Microsoft® Word 2000	◎
表計算	Microsoft® Excel 2000	◎
スケジュール管理	Microsoft® Outlook® 2000	◎
辞書	Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic*4	◎
ホームページアクセス	ウェブナビゲーター	◎
テキストイラスト集	イラストメール	◎
サインアップ	インターネットスターター（Hi-HO）	◎
	@nifty	◎
	ODN	◎
	DION	◎*6（付属別紙ご参照）
ＤＶ画像取り込み	ＤＶキャプチャー（マイベストショット）	◎*5（本書32ページ）
画像データ管理・編集	蔵衛門７デジブック for パナソニック	◎*5（本書14ページ）
デジタルカメラ作品づくり	画贈屋さん	◎*6（本書6ページ）
ラベル作成	印刷工房2001 for パナソニック	◎*6（本書16ページ）
ＤＶ動画編集	MotionDV STUDIO	◎
ＡＶ統合管理ソフト	CN-Stage	◎
動画メール送信	VideoGift	◎
動画ホームページ作成	VideoPoster	◎
音楽ジュークボックス	BeatJam X-TREME PLAYER	◎
DVD-RAM再生	DVD-MovieAlbumLE	◎
DVDビデオ再生	WinDVD 2000	◎*7
マルチメディアプレーヤー	QuickTime	◎
CD-R/RW書き込み	EasyCD Creator™4	×（付属されていません）
CD-R/RW書き込み	DirectCD™3	×（付属されていません)）
CD-R/RW書き込み	B's Recorder Gold	◎*6（本書20ページ）
CD-R/RW書き込み	B's CLiP	◎*6（本書20ページ）
はがき作成	筆ぐるめ	◎*7
携帯電話メモリー編集	MobileEditor 2000	◎
交通経路探索	駅すぱあと	◎*5（本書41ページ）
家計簿	てきぱき家計簿マム2Plus/2000	◎
電子文書表示	Adobe Acrobat® Reader	◎
ウィルス駆除	VirusScan for Windows 9x/2000/Me日本語版	◎*5（本書35ページ）
トラックボール連携	MouseWare	◎

*4 CD-ROMに付属しています。使用するには、インストールが必要です。
*5 CF-X1D/X1R/X1Wに付属のものからバージョンアップされています。
*6 本機に新たに追加されたソフトウェアです。
*7 CF-X1D/X1R/X1Wのものからバージョンアップされていますが、操作方法に変更はありません。（『活用例集』をそのままご覧ください。）

●付属品仕様

バッテリーパック	稼働時間*8	約2.3時間

*8 LCDバックライト輝度最低時。また使用条件により異なります。

デジタルカメラの写真を活用する

画贈屋(がぞうや)さん

デジタルスチルカメラ（以降は、デジタルカメラと記載）で撮ったお気に入りの写真を、はがきやカレンダー、ラベルなどにすぐに活用したり、複数の写真をスライドショー*にして、CDやVHSビデオテープに記録したりできます。

* 選択した写真が紙芝居のように１枚ずつ画面に自動的に表示されます。BGM(バックグラウンドミュージック)付きで、写真鑑賞を楽しめます。

操作の流れ

デジタルカメラ（記録メディア）を接続する

↓

画贈屋さんを起動する

↓

[デジタルカメラ]を選ぶ

フォルダーに保存された画像を取り込むときに、選びます。本書15ページ
デジタルカメラとフォルダーの両方から同時に取り込むことはできません。

選択中の写真
ジョグホイールをくるくる回して、サムネイル*1をスクロールできます。

選択中の写真をはがきや携帯電話*2への送信などにすぐに活用できます。*3
『活用例集』「アルバムの画像を活用しよう」

選択中の写真を入れた名刺や各種ラベルを作成できます。*3
本書16ページ

複数の写真をスライドショー（BGM付き）にしてVHSビデオテープやCDに記録することができます。
本書8ページ、12ページ

複数の写真をまとめて、蔵衛門7 デジブック for パナソニックに登録することができます。本書14ページ

*1 ここでは、「表示用に作成される簡易画像」を表します。

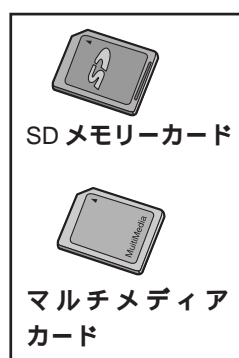
*2 「ドコアル」が提供する無料サービス「ドコアルi-modeダイレクト」「ドコアルJダイレクト」に対応している場合のみ、送信可能です。サービスは予告なく変更または中止されることがあります。

*3 画贈屋さんでは、はがき、カレンダー、シール、ラベル、壁紙、携帯送信の場合、選択したデジタルカメラの画像は、パソコンに保存されません。パソコンに保存しておきたい場合は、上記画面で「アルバム登録」を選ぶか、ファイル保存（[ファイル]→[フォルダーにコピー]）してください。

対象となるデジタルカメラ

● DCF規格*に準拠したフォルダー構成とファイル名で、記録メディアに画像を保存する機種
（デジタルカメラに付属の説明書もご覧ください。）
パナソニックPCホームページ（2001年2月1日現在　http://www.pc.panasonic.co.jp/pc/）では、画贈屋さんでの動作確認済みデジタルカメラについて、最新情報を掲載しています。

* カメラファイルシステム規格(Design rule for Camera File system) DCF Version1.0, JEIDA-49-2-1998,
(社)日本電子工業振興協会

使用できる記録メディア

記録メディアの取り付け/取り外しやUSB接続については、『一問一答集』をご参照ください。

●対象とならないデジタルカメラをお持ちの場合
DCF規格に準拠していないデジタルカメラ、上記以外の記録メディアを使用する場合やUSB接続以外の接続をする場合、また、USB接続でもメディアの内容がドライブとして見えない場合は、直接画像を取り込むことができません。いったんパソコンのフォルダーに画像をコピーして使用してください。コピー方法については、デジタルカメラに付属の説明書もよくお読みください。（パソコンにコピー後は、「画贈屋さん」の画面で[フォルダー]を選びます。本書15ページ）

自動でサムネイルを表示できる写真（画像）

上記に記載されている記録メディアに記録されていて、
DCF規格に準拠した下記フォルダー構成、ファイル名をもつもの。

X:¥DCIM¥(100xxxxx～999xxxxx)¥(xxxx0001～xxxx9999).jpg

（Xはドライブを示す。xは1文字）

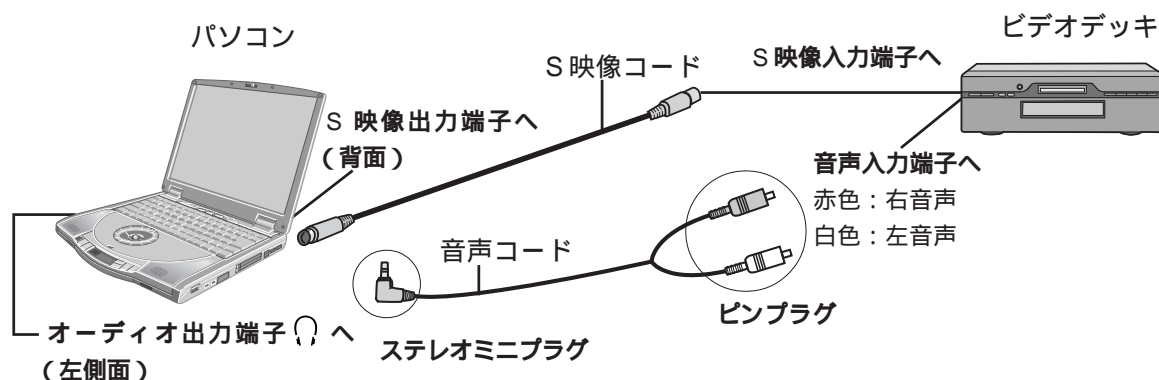
写真をスライドショーにしてビデオテープに録画する

デジタルカメラで撮った写真を、１枚ずつ自動表示するスライドショー（本書6ページ）にしてVHSビデオテープに記録することができます。運動会や結婚式のスライドショーを記録したビデオテープをお知り合いのかたにプレゼントし、気軽に見ていただくことができます。

準備するもの（別売り）
- ●デジタルカメラ（記録メディア）本書7ページ
- ●S映像コード・音声コード（『活用例集』26ページ）
- ●テレビ
- ●ビデオデッキ（S映像入力端子付き）
- ●VHSビデオテープ

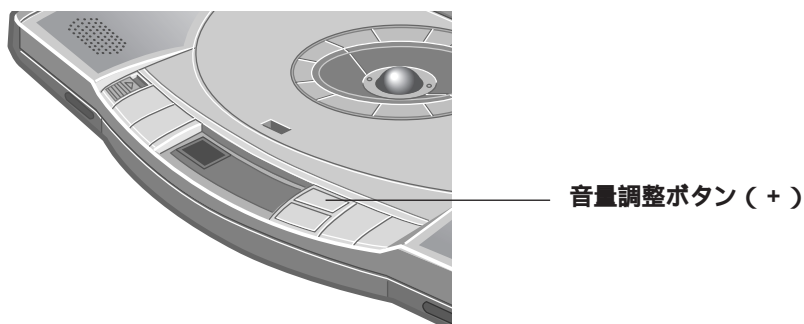
パソコンとビデオデッキをつなぐ

テレビやビデオデッキによっては接続先の端子や機能の名称が異なります。
テレビやビデオデッキに付属の説明書もご覧ください。

1 パソコンとビデオデッキをつなぐ。
（テレビとビデオデッキの接続もご確認ください。）

2 ビデオデッキの電源を入れ、録画してもよいビデオテープをセットする。

3 ビデオデッキの入力を「外部入力」にする。

4 テレビの電源を入れ、入力切替を「ビデオ」にする。

5 パソコンの音量調整ボタンを操作し、音量を最大にする。

VHS ビデオテープに記録する

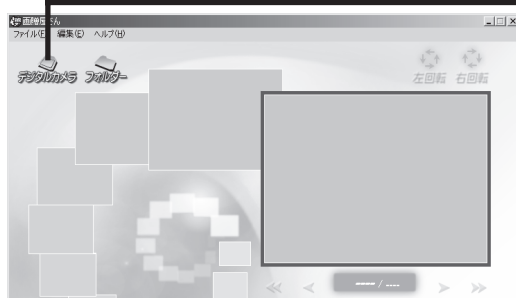
1 デジタルカメラ（記録メディア）を接続する。（📖本書7ページ）

2 「画贈屋さん」を起動する。

デスクトップの 画贈屋さん をダブルクリックする。

3 写真を画面上に表示する。

① [デジタルカメラ]を クリック

お願い

- 1 度に扱える写真（画像）は、1000 個までです。1000 個を超えると、エラーになることがあります。あらかじめ、記録されている写真の個数をご確認ください。
- SD メモリーカードやマルチメディアカードの画像が表示されない場合、カードを差し込み直すと表示される場合があります。（本体前面のアクセスランプ SD が消えていることを確認してカードを取り出した後、しっかりと奥まで差し込んでください。）

4 スライドショーに使う写真を選ぶ。

はじめは、すべての写真を「使う」設定になっています。

<写真ごとに使うかどうかを設定する場合>
ジョグホイールを回して写真を順番に切り換え、[使う]または[使わない]を クリック

「使わない」に設定した場合、写真上に「使わない」と表示されます。

<写真を回転する場合>
[左回転]または[右回転]を クリック
それぞれの方向に90 ° ずつ回転します。

選択中の画像が何番目か / 画像の総数

直接クリックしても選択できます。

お願い

ジョグホイールは速く回しすぎないで！
画像の表示が回すスピードに対応できないことがあります。

- 写真のデータは、画像データ＋付加情報（撮影日時など）で構成されています。写真を回転してアルバム登録やファイル保存をすると、付加情報部分はパソコンに保存されません。（市販のビューワなどで閲覧すると、付加情報の表示欄が空白になります。）

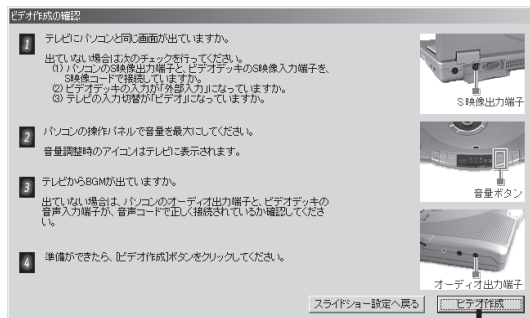
5 [ビデオ作品]を選ぶ。

[ビデオ作品]を クリック

6 スライドショーのテーマやタイトルを設定する。

1 クリックして、テーマを選ぶ。
テーマにあったBGMが自動的に設定されます。

> **どんなBGMかを聴いてみるとき**
> をクリックします。
> 再生中に をクリックすると、停止します。

2 クリックして、タイトルを入力する。
スライドショーのはじめにここで入力したタイトルが表示されます。

3 ●接続に自信がないときなど、ビデオデッキとの接続を確認後、作成するとき
[確認後、ビデオ作成]を クリック
→手順*7*へ

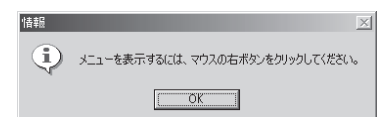
●すぐにビデオ作成するとき
[ビデオ作成]を クリック
→手順*8*へ

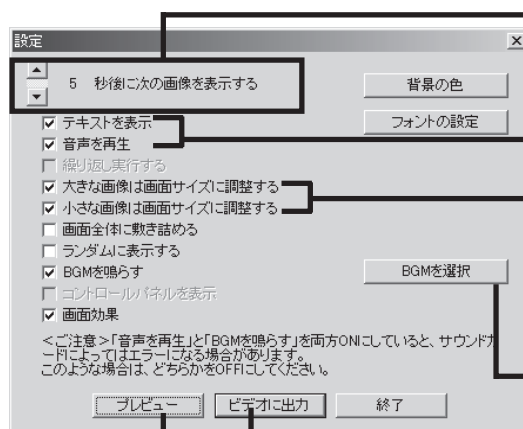
7 ＜[確認後、ビデオ作成]を選んだ場合のみ＞

1 画面に従って操作、確認する。
音量調整アイコン は、テレビ画面にのみ表示されます。

2 準備ができたら、[ビデオ作成]を クリック

8 「蔵衛門7デジブック for パナソニック」が起動したことを確認する。

蔵衛門7デジブック for パナソニック（以降は、「蔵衛門7デジブック」と記載）が起動します。デジタルカメラ（記録メディア）の写真が自動的にアルバムに登録されます。（初回起動時のみ、右記メッセージが表示されますので、[OK]をクリックしてください。）

> 蔵衛門7デジブックのアルバムで、写真の順番を変えたり、写真に文字や音声のコメントを添えるなどの編集をすることができます（『活用例集』）。編集をする場合は、いったん画贈屋さんを終了します。また、スライドショーを作成する場合は、アルバム画面上からスライドショーを起動します（本書14ページ）。

9 スライドショーの設定をする。

1 スライドショーの設定をする。

▼▲をクリックして、何秒間隔で画像の表示を切り換えるかを設定できます。

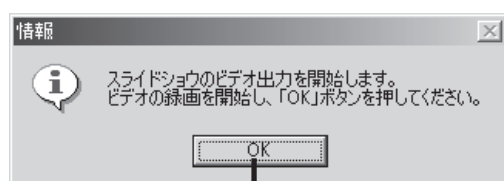
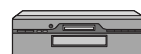
チェックマークを付けると、蔵衛門7デジブックで写真に付けたテキスト文字や音声のコメントをスライドショーにも反映することができます。

チェックマークを付けると、大きな画像は画面に入るように、小さな画像は画面いっぱいに表示します。

BGM を変更・追加することができます。

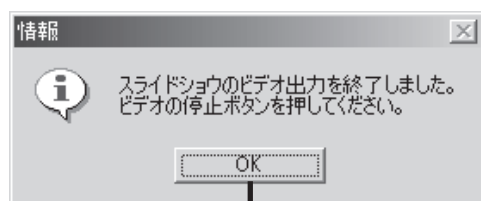
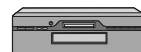
2 [ビデオに出力]を クリック

ここをクリックすると、パソコン上でスライドショーをみることができます。スライドショーを途中で終了する場合は、Escをすばやく 1 回押します。

10 録画を開始する。

<ビデオデッキの操作>

1 左記画面が表示されたら、ビデオの録画ボタンを押す。

<パソコンの操作>

2 [OK]を クリック

スライドショーの表示が始まります。
スライドショーが終了すると、次の画面が表示されます。

<ビデオデッキの操作>

3 左記画面を確認し、ビデオの停止ボタンを押す。

<パソコンの操作>

4 [OK]を クリック

> **テレビ以外に外部ディスプレイを接続しているとき**
>
> 録画終了後は、パソコン画面のみの表示になります。外部ディスプレイにも表示する場合は本書の 31 ページを参照して切り換えてください。（テレビだけの接続時は、切り換え不要。）

写真をスライドショーにしてCDに書き込む

デジタルカメラで撮った写真を、１枚ずつ自動表示するスライドショー（📖本書6ページ）にしてCDに記録することができます。運動会や結婚式のスライドショーを記録したCDをお知り合いのかたにプレゼントし、お手持ちのパソコン（📖本書13ページ）で気軽に見ていただくことができます。

準備するもの（別売り） ●デジタルカメラ（記録メディア）📖本書7ページ
● CD-R（ブランクメディア(新品)）📖本書20ページ
CD-RW[ブランクメディア(新品)またはデータを全消去したもの]も使用できます。

お願い

画贈屋さんでは、CD-R/CD-RWに書き込めるのは、１回（スライドショー１つ）だけです。 空き容量があっても残りの部分にはデータを書き込めません。書き込みの前に必ず、確認してください。ただし、CD-RWの場合、本書25ページに従って内容を全消去することができ、再度書き込めるようになります。

1 **デジタルカメラ（記録メディア）を接続する。（📖本書7ページ）**

2 **「画贈屋さん」を起動し、スライドショーに使用する写真を選ぶ。（📖本書9ページの手順*2*〜*4*）**

3 **CD作成を始める。**

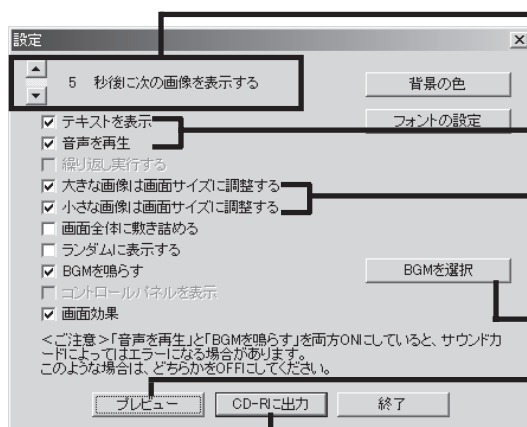
[CD作品]を クリック

お願い

CD作成を始める前に
- 必要のないアプリケーションやVirusScanなどの常駐プログラムはすべて終了してください。
- そのほか、本書20ページの「書き込みエラーを起こさないための"お願い"」をよくお読みください。

4 **スライドショーのテーマやタイトルを設定し（📖本書10ページ）、[CD作成]をクリックする。**

蔵衛門7デジブックfor パナソニック（以降は、「蔵衛門7デジブック」と記載）が起動します。デジタルカメラ（記録メディア）の写真が自動的にアルバムに登録されます。（初回起動時のみ、下記メッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。）

5 スライドショーの設定をする。

設定
5 秒後に次の画像を表示する
背景の色
フォントの設定
☑ テキストを表示
☑ 音声を再生
☐ 繰り返し実行する
☑ 大きな画像は画面サイズに調整する
☑ 小さな画像は画面サイズに調整する
☐ 画面全体に敷き詰める
☐ ランダムに表示する
☑ BGMを鳴らす
BGMを選択
☐ コントロールパネルを表示
☑ 画面効果
<ご注意>「音声を再生」と「BGMを鳴らす」を両方ONにしていると、サウンドカードによってはエラーになる場合があります。
このような場合は、どちらかをOFFにしてください。
プレビュー　CD-Rに出力　終了

① スライドショーの設定をする。

▼▲をクリックして、何秒間隔で画像の表示を切り換えるかを設定できます。

チェックマークを付けると、蔵衛門7デジブックで写真に付けたテキスト文字や音声のコメントをスライドショーにも反映することができます。

チェックマークを付けると、大きな画像は画面に入るように、小さな画像は画面いっぱいに表示します。

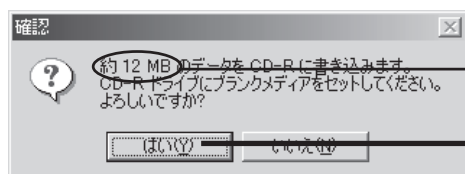
BGM を変更・追加することができます。

② [プレビュー]をクリックして、スライドショーを確認する。

１回しか書き込めませんので、必ず、ご確認ください。スライドショーを途中で終了する場合は、Escをすばやく 1 回押します。

③ [CD-Rに出力]を クリック

6 スライドショーをCDに書き込む。

① CD-Rをセット（『一問一答集』）する。（CD-RW も使用できます。）

データ量は、画像の量によって異なります。

② [はい]を クリック

初回起動時のみ、「ユーザー情報登録」画面が表示されます。付属の B's Recorder GOLD/B's CLiP ユーザー登録カード（またはお客様控）に記載されているシリアル番号を入力してください。また、名前、会社名に必ず文字を入力してください。

CD への書き込みが始まります。
書き込みが終わると、CD が自動的に排出されます。

お願い

書き込み中は、キーボードやトラックボール（または別売りのマウス）を触らないでください。書き込みエラーの原因になります。

[CLOSE]を クリック

これでできあがりです。

CD のスライドショーをみるには

ビューワ（見るためのソフト）も含めて記録されているため、特別なソフトを用意することなく、お手持ちのパソコン[Windows 95/98/98SE/Me/2000（日本語版）で CD-ROM ドライブのあるもの]* で簡単に見ていただくことができます。

* パソコン環境、CD-ROM ドライブによっては、映像や音声の一部が正常に再生できない場合があります。

1 スライドショーを記録したCDをドライブにセットする。（『一問一答集』）

しばらくすると、自動的に蔵衛門 7 デジブックが起動し、スライドショーが始まります。
スライドショーを途中で終了する場合は、Escを押します。

・自動で起動しない場合、デスクトップの[マイコンピュータ]で[CD-ROM ドライブ]アイコンをダブルクリックしてください。

写真をアルバムに登録する

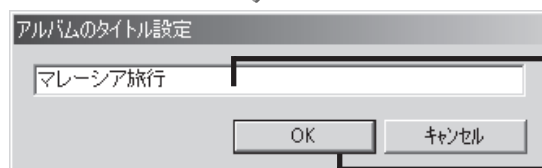
蔵衛門7デジブック for パナソニック（以降は、「蔵衛門7デジブック」と記載）のアルバムに、デジタルカメラの写真やフォルダーの静止画（本書15ページ）をまとめて登録します。

アルバム登録の前に

蔵衛門7デジブックの本棚で下ボタンをクリックし、[設定…]→[その他]タブで「アルバムにリンクで画像を取り込む（…）」にチェックマークが付いている場合は、外してください。（工場出荷状態では、チェックマークは付いていません。）チェックマークが付いていると、次回、ビデオ作成、CD作成、アルバム登録のいずれかを行った際に、前回アルバムに登録した画像データが削除されます。（アルバム上の画像をみることができますが、画像データの活用ができなくなります。）

1 「画贈屋さん」を起動し、登録する写真を選ぶ。

（本書9ページの手順*2*〜*4*、または15ページ）

2 写真をアルバムに登録する。

<アルバム画面>

●**アルバムのみかた**

『活用例集』「アルバムをみたり、編集したりしよう」

●**はがきやカレンダーに活用する**

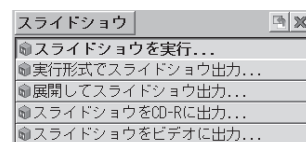
『活用例集』「アルバムの画像を活用しよう」

蔵衛門7デジブックに追加されている機能について

『活用例集』67ページ

アルバム画面から写真をスライドショーにし、VHSビデオテープやCD-Rに記録することができます。

①アルバム画面で、下ボタンをクリックする。
メニューが表示されます。

②[アルバム]→[スライドショウ]を選び、[スライドショウを実行…]を選んで、BGMなどの設定を確認する。その後、同様にして[スライドショウをCD-Rに出力…]または[スライドショウをビデオに出力…]を選ぶ。

フォルダー内の静止画ファイルを活用する

画贈屋さん

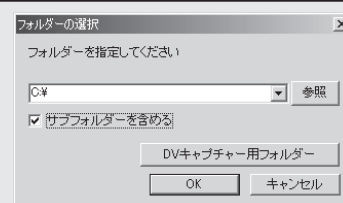
フォルダーに保存されている静止画（拡張子が「JPG」）を簡単に呼び出し、はがきやカレンダー、シール、電子メールなどに活用したり、スライドショーを作成したり、写真を蔵衛門7デジブック for パナソニック（以降は、「蔵衛門7デジブック」と記載）のアルバムに登録したりすることができます。

1 「画贈屋さん」を起動する。

デスクトップの 画贈屋さん をダブルクリックする。

2 フォルダーを選ぶ。

呼び出された静止画の活用方法については、6 ページをご覧ください。

- 1 度に扱える写真（画像）は、1000 個までです。1000 個を超えると、エラーになることがあります。
- とくに右記画面のように、サブフォルダーも含めて、C ドライブ全体を指定しないでください。大量の画像が選択されてしまいます。
- フォルダーを指定する場合、目的のフォルダーが属するドライブ名、フォルダー名をすべて入力してください。
  （例えば、「My Pictures」フォルダー内に自分でつくった「family」フォルダーを指定する場合）
  C:￥My Documents￥My Pictures￥family
- 画像はファイル名順に表示されます。スライドショーで表示される順番を変えたい場合は、蔵衛門7デジブックのアルバム上で行います。（アルバムの画像の並び順でスライドショーが作成されます。）
  ①「画贈屋さん」で[アルバム登録]を選ぶ。
  ②画像をドラッグ＆ドロップしてアルバム上の並び順を変える。
  ③本書の 14 ページを参照し、アルバム上からスライドショーを起動、作成する。

印刷工房 2001 for パナソニックについて

印刷工房 2001for パナソニック

印刷工房 2001for パナソニック（以降、「印刷工房」と記載）では、名刺や CD・ビデオラベル、あて名ラベルなどのフォームを選び、文字を入力するだけですぐに印刷ができます。また、簡単な操作で画像を入れることもできます。詳しくは「印刷工房 2001 ユーザーズガイド」をご覧ください。（本書 19 ページ）

印刷工房の起動のしかた

1 デスクトップの アイコン を **ダブルクリック**

終了するときに **クリック**

メニューの種類

場合に応じてメニューを切り換えて、ラベルのフォームを選ぶことができます。

- **工房別：用途（つくりたいラベルの種類）からフォームを選ぶときに。**
- **用紙別：用紙品番から、その用紙に対応したフォームを探すときに。すでに用紙を持っているときに便利。**
- **オリジナルフォーム：自分流にアレンジして登録したフォームを選ぶときに。**
- **最近使ったフォーム：前回の続きの操作をするときに。最近起動したフォームのリストから選べるので便利。**

そのほかの起動のしかた

「MyBestShot」や「画贈屋さん」の画面で、[ラベル]をクリックします。

MyBestShot（マイベストショット）

画贈屋さん

ユーザー情報の設定について

初回起動時のみ、「ユーザー情報設定画面」が表示されます。ユーザー情報設定画面に名前や住所を入れておくと、名刺やはがきのフォームを選んだときに、名前や住所が自動入力され、便利です。（ユーザー情報設定画面を閉じた後で再度表示する場合、「ユーザー設定」を選んでください。）

写真入りビデオラベルをつくる

ここでは、8ページで作成したVHSビデオテープに貼るラベルをつくる、という例で説明します。ビデオに入れたのと同じデジタルカメラの写真をラベルにも入れますので、「画贈屋さん」の画面から印刷工房を起動します。

準備するもの
- ●デジタルカメラ（記録メディア📖本書7ページ）
- ● VHSビデオラベル　：ヒサゴ製光沢紙VHSビデオラベル（1部付属）
- ●プリンター（別売り）：接続方法やドライバーのインストール、パソコンへの設定などについては、プリンターの説明書を参照してください。

1 「画贈屋さん」を起動し、デジタルカメラの写真を表示する。（📖本書9ページ）

<「画贈屋さん」を使わない場合>
前ページを参照して印刷工房を起動し、手順*3*でフォームを選びます。18、19ページを参照して文字や画像を入力してください。

2 写真を選ぶ。

1. ジョグホイールをくるくる回して、使用する写真を選ぶ。

<写真を左回転/右回転するとき>
ここをクリック。

2. [ラベル]を クリック

「印刷工房2001 for パナソニック」が起動します。
ユーザー情報設定画面が表示された場合、ここでは入力せずに、[OK]をクリックします。

直接クリックしても選択できます。

お願い

画贈屋さんでは、はがき、カレンダー、シール、ラベル、壁紙、携帯送信をする場合、選択したデジタルカメラの画像は、パソコンに保存されません。パソコンに保存しておきたい場合は、上記画面で「アルバム登録」を選ぶか、ファイル保存（[ファイル]→[フォルダーにコピー]）してください。

3 フォームを選択し、起動する。

1. [AV&メディアラベル工房]を クリック
2. [AVラベル]を クリック
3. [VHSビデオラベル（背用のみ2）]を クリック

選んだ用紙に対応した印刷用紙を確認する。

4. [起動する]を クリック

ジョグホイールを回すと、フォーム名がスクロールします。

4 内容を入力する。

画贈屋さんやマイベストショットの画面から印刷工房を起動した場合、選択した画像が入力された状態で、フォーム画面が起動します。

<フォーム画面>

1 Tab で目的の枠にカーソル（赤い四角）を移動する。

2 文字を入力する。

側面

フリーのラベル
（内容などを自由に入力して、ビデオテープのケースなどに貼っておきます。）

画像枠と文字枠

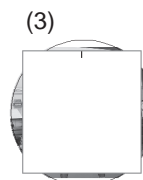
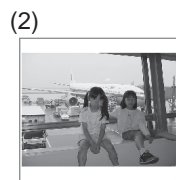
枠には、画像枠と文字枠があります。画像枠には画像のみ、文字枠には文字のみ入力できます。

画像枠　　文字枠

画像なし時　画像入力時

各枠のカーソル移動： Tab を押す。

フォームによっては、文字枠の上に画像枠が重なり、文字枠が見えないことがあります。そのような場合は、Tab でカーソルを移動してみてください。

（CD ラベルフォームの例）

CD 全体を覆う画像枠にカーソルがあうと、他の枠が見えなくなる(2)。
カーソルを移動すると後ろに隠れた枠も見える(3)。

※ CD ラベル（別売り）に印刷した場合は、CD ラベルのパッケージにある説明をよく読み、ずれたり、しわができたりしないようにきっちりと CD にラベルを貼付してください。

5 文字を大きくし、枠の中央に配置する。

1 ▼をクリックして、大きさを選ぶ。

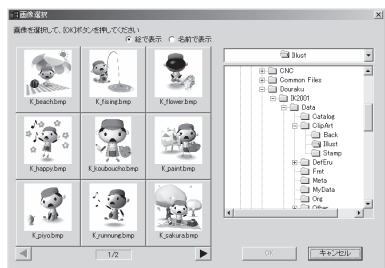
2 （中央揃え）をクリック

6 をクリックして印刷イメージを確認し、印刷する。

印刷プレビューの画面から
・印刷する場合は→[印刷]をクリック。
・編集画面に戻る場合は→[閉じる]をクリック。

ラベルのプリンターへのセット方法は、プリンターに付属の説明書をご覧ください。
（ヒサゴ製光沢紙VHS ビデオラベルははがきサイズです。印刷前に他の用紙に試し印刷することをおすすめします。）

画像を入れる、または入れ換えるには

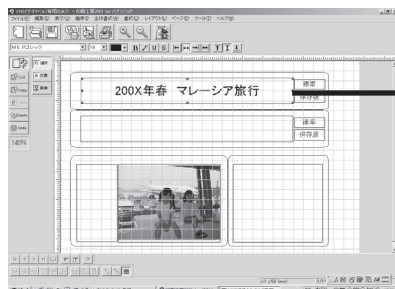
「フォーム画面」で画像枠をクリックすると、下記の画面が表示されます。目的のフォルダーを選び、画像を選んでください。（下記のレイアウトモードでは、画像や文字を入力できません。）

・蔵衛門7デジブックforパナソニックのアルバムに登録した画像を使う場合、画像をフォルダーに「別名で保存」しておいてください。（『活用例集』53ページ最下部）

・フォーム画面を終了後、フォームに入力した画像ファイルを移動、削除した場合、画像が入力されていた枠は空白になります。

枠の位置や大きさを調整するには

下記のようにしてレイアウトモードに切り換えて操作します。

①[レイアウト]→[レイアウトモード]をクリックしてチェックマークを付けるか、

をクリックする。

各枠をドラッグすると、位置を調整できます。
各辺の■をドラッグすると、大きさを調整できます。

「レイアウトモード」では文字や画像の入力はできません。

印刷工房ユーザーズガイドを表示する

印刷工房の機能について、さらに詳しく知りたいときには、「印刷工房ユーザーズガイド（PDF形式）」を参照してください。

1 [スタート]をクリックし、[プログラム]→[いんさつどう？ラク！]→[印刷工房2001ユーザーズガイド]をクリックする。

●はじめて起動したとき

・エラーメッセージが表示される場合があります。その場合[OK]をクリックして、エラーメッセージを閉じてください。（ソフトウェアやパソコンの動作には問題ありません。）

・Acrobat Readerの「ソフトウェア使用許諾書」画面が表示された場合、内容を確認の上、「同意する」をクリックしてください。

・取扱説明書（PDF形式ファイル）の操作方法：『一問一答集』「画面で見るマニュアル」

お問い合わせについて

「印刷工房2001 for パナソニック」についてのお問い合わせは、下記のお電話またはFAXにてお願いします。（松下電器産業株式会社では、受け付けておりません。）

ヒサゴテクニカルサポートセンター

●フリーダイヤル　0120-135-666（10:00-16:00／土・日・祝日を除く）

●ＦＡＸ　052-936-1343（24時間受付）

●インターネット（ソフトウェアサポート）　http://www.hisago.co.jp/software/support_1.htm

CDにデータを書き込もう

B's Recorder GOLD /B's CLiP

CD-R/RWへの書き込みソフトとして、B's Recorder GOLDとB's CLiPを使用します。
（EasyCD Creator™4、DirectCD™3は付属されていません。）

『活用例集』152〜155ページ → 本書20〜22ページ
『一問一答集』86〜90ページ → 本書23〜29ページ

●「B's Recorder GOLD（以後、「B's Recorder」と記載）」でできること
- データCDの作成
- 音楽CDの作成
- 音楽トラックとデータトラックが共存するCDの作成
- ビデオCDの作成
- CDのバックアップコピーなど

●「B's CLiP」でできること
- データCDの作成（CD-RやCD-RWにフォルダーやファイルを書き込む）

使用できるCDメディア
- CD-R（CD-Recordable：1回だけ書き込み可能なCDメディア）
  CD-ROMドライブ、CD-Rドライブ、CD-RWドライブで読むことできます。一度、書き込んだデータは変更することができません。（クローズ処理を行うまでは削除のみできます。）データを保存する場合に使用してください。
  ただし、マルチセッションという形式で書き込むと、CD-Rの容量がある限り、最大99回まで追記することができます。
- CD-RW（CD-ReWritable：書き込みおよび消去可能なCDメディア）
  CD-ROMドライブ、CD-RWドライブで読むことできます。書き込んだデータを消去し、新たに情報を書き換えることができます。随時、更新するデータのバックアップ用などとして使用するとよいでしょう。

ここでは、いくつかの基本的な操作例を紹介します。さらに詳しく知りたい場合は、「ヘルプ」（本書28ページ）をご覧ください。

書き込みエラーを起こさないための"お願い"

「書き込んだはずのCD-R/RWが読めない」ということのないように、B's RecorderやB's CLiPを起動する前に、必ず、次のことを実行しておいてください。

●必要のないアプリケーションはすべて終了する。
●指定の時間になると起動するプログラムや常駐プログラムはすべて終了する。
●コントロールパネルの「電源設定」で、「モニタの電源を切る」「ハードディスクの電源を切る」「システムスタンバイ」「システム休止状態」をすべて「なし」に設定する。
（『一問一答集』「省電力機能を使いたい」）
●スクリーンセーバーを設定している場合、データの転送が中断されないように、解除する。
（[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[画面]で、「スクリーンセーバー」を「なし」に設定します。）
●パソコンを再起動する。

複製について
- 映像・音楽などの著作物の複製は、個人的または家庭内で使用する以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- DVDビデオは、コピーガードされているため、複製することができません。

CD のバックアップコピーをつくる

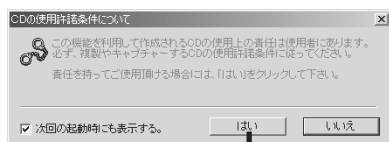
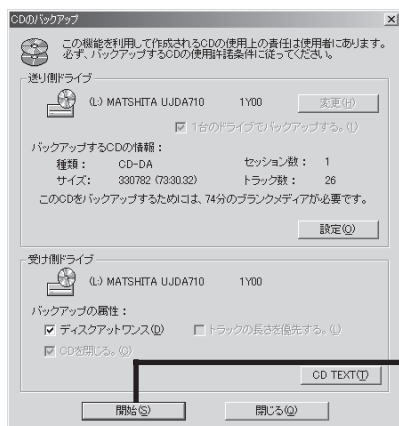
「B's Recorder**」を使い、ご自分の大切な** CD **が万一破損しても大丈夫なように、**CD-R**(別売り**:**前ページご参照)にコピーし、予備(バックアップ)をつくることができます。**

- CD-R **に書き込むと、データの追加ができません。書き込む前によく確認してください。**
- **書き込んだ** CD-R **は、**CD-ROM **ドライブ、**CD-R **ドライブ、**CD-RW **ドライブで読み込むことができます。**

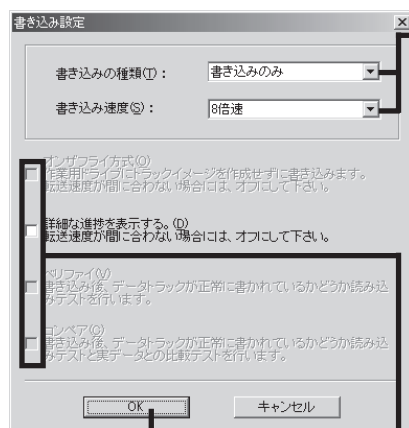
1 デスクトップの［B's Recorder GOLD］をダブルクリックする。

初回起動時のみ、「ユーザー情報登録」画面が表示されます。付属の B's Recorder GOLD/B's CLiP **ユーザー登録カード(またはお客様控)に記載されているシリアル番号を入力してください。また、名前、会社名に必ず文字を入力してください。**

補助メニュー
よく使う機能が一覧になっています。目的の機能のボタンをクリックすると、画面の操作案内に従って簡単に操作できます。

[CD-ROM **バックアップ**]**を** **クリック**

よく読み、[**はい**]**を** **クリック**

① **バックアップするCDをセットする。**
(『一問一答集』)

② [**開始**]**を** **クリック**

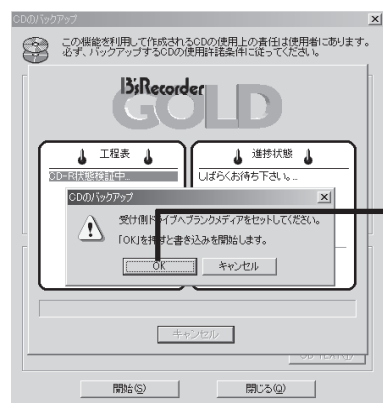
2 必要に応じて書き込みの設定をする。

1 ▼をクリックして、書き込みの種類などを選ぶ。

書き込みの種類
- テストの後、書き込み：
  正常に書き込みできるかテスト後、問題がなければ書き込む。
- 書き込みのみ：テストを行わずに書き込む。
- テストのみ：
  テストだけを行い、書き込みは行わない。

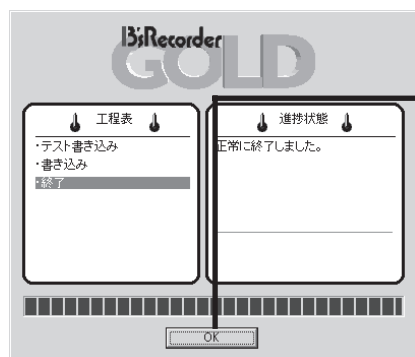
書き込み速度
ドライブが各メディアに対して書き込むことのできる最大速度が自動で設定されます。また、アプリケーション画面の[環境設定]で書き込み速度を設定しても、この画面で設定されている速度で書き込まれます。

2 必要に応じて□にチェックマークを付ける。

3 [OK]を クリック

「現在、イメージ作成中」と表示され、作成処理が始まります。
処理が終わると次の画面が表示されます。

4 コピー先として、ブランク（新品）のCD-Rをセットする。

5 [OK]をクリックし、メッセージに従って操作する。

お願い
書き込み中は、キーボードやトラックボール（または別売りのマウス）を触らないでください。書き込みエラーの原因になります。

6 [OK]を クリック

「続けて別のブランクメディアに書き込みますか？」と表示されます。
書き込みを終了する場合は［いいえ］を選び、メッセージにしたがって終了します。「CDのバックアップ画面」「補助メニュー」では、それぞれ「閉じる」を選んでください。「アプリケーション画面」が表示されます。

<アプリケーション画面>

終了する場合は☒を クリック

データ CD や音楽 CD をつくるには

「B's Recorder」を使い、ハードディスクの中のファイルやフォルダーをCD-R/RWにコピーし、データCD をつくることができます。また、ハードディスクの中の音楽データを書き込んで、音楽（オーディオ）CD をつくることができます。

・20 ページの「書き込みエラーを起こさないための " お願い "」をよくお読みください。
・音楽 CD に使用できる音楽データの形式は次の通りです。
- サンプリングレート 44.1kHz、16bit ステレオの WAVE ファイル
- サンプリングレート 44.1kHz、16bit ステレオの AIFF ファイル
-CD-DA 規格のファイル

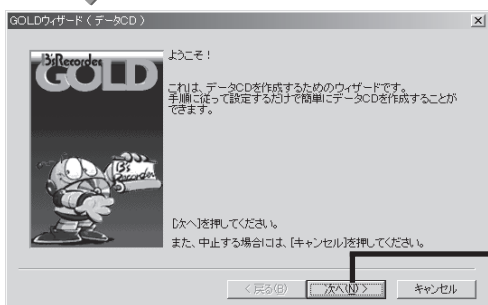
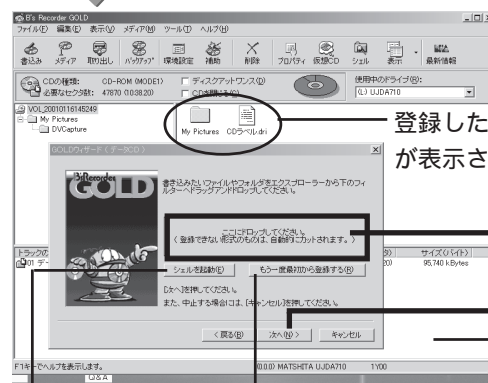
・あらかじめ、BeatJam X-TREME PLAYER などで、音楽 CD からお好きな曲をハードディスクに録音しておいてください。（『活用例集』）

以下に従って書き込むフォルダーやファイルを B's Recorder に登録した後、CD-R/RW に書き込みます。

CD-R/RW に書き込むデータを登録する

1 デスクトップの B's Recorder GOLD をダブルクリックする。

[データCD]または[音楽CD]を クリック

初回起動時のみ、「ユーザー情報登録」画面が表示されます。付属のB's Recorder GOLD/B'S CLiP ユーザー登録カード（またはお客様控）に記載されているシリアル番号を入力してください。また、名前、会社名に必ず文字を入力してください。

[次へ]を クリック

❶ 目的のファイルやフォルダーを ドラッグ＆ドロップ

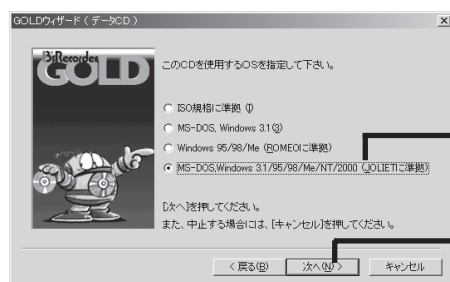
❷ [次へ]を クリック

・「データ CD」を作成する場合は、手順 *2* へ
・「音楽 CD」を作成する場合は、手順 *4* へ

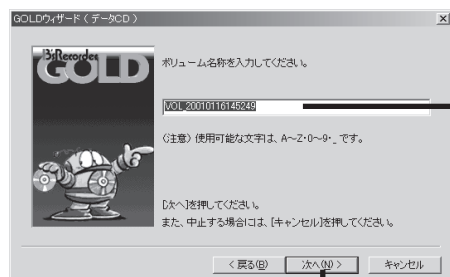
音楽データを登録した場合は、この領域に登録したフォルダーやファイル名が表示されます。

ここをクリックすると、最初から登録し直せます。

ここをクリックすると、エクスプローラーを起動できます。

2 ＜データCDを作成する場合のみ＞

1 [MS-DOS, Windows 3.1…（JOLIET に準拠）]を クリック

2 [次へ]を クリック

3 ＜データCDを作成する場合のみ＞

1 **必要であれば、ボリューム名を変更する。**
- ボリューム名には、半角英字（A～Z)、数字（0～9)、アンダーバー（_）を使用できます。
- CDの中身がわかるような名前をつけると便利です。

2 [次へ]を クリック

4 登録を完了する。

[完了]を クリック

アプリケーション画面が表示されます。
引き続き、以下の操作をします。

CD-R や CD-RW に書き込む

以下に従って、B's Recorder に登録したフォルダーやファイルを、CD-R/RW に書き込みます。

お願い

- 音楽 CD を作成するときは、必ず、ブランク（新品）の CD-R をご使用ください。
- 音楽データは、基本的にブランクメディアに1度しか書き込めません（音楽CDとしてCDプレーヤーで聴けるように、書き込み後に「CDを閉じる」処理が行われるため)。1度でまとめて書き込んでください。
- B's CLiP でフォーマットしたメディアには書き込むことができません。
- 20 ページの「書き込みエラーを起こさないための "お願い"」をよくお読みください。

1 CD-RまたはCD-RWをドライブにセットする。

音楽 CD の場合、CD-R をセットしてください。CD-RW に書き込んでも再生できない場合があります。

2 書き込む。

＜アプリケーション画面＞

CD-R/CD-RW の情報を表示し、確認することができます。

❶ 下記を参考に書き込みの方法を選ぶ。

❷ [書込み]を クリック

＜CD-R に書き込むとき＞

音楽 CD の場合

「ディスクアットワンス」にチェックマークを付けてください。（ただし、ディスクアットワンスでは１度しか書き込めませんので書き込む音楽データと再生順序を考えて登録しておいてください。）

データ CD の場合

- 「ディスクアットワンス」にチェックマークを付けると、1 枚の CD に対して、1 回の書き込みでデータの記録を完了します。CD-R に空き容量があっても残りの部分にはデータを書き込むことができません。
- 「マルチセッション」でデータを書き込むには、「ディスクアットワンス」のチェックマークを外します。「マルチセッション」では、1 枚の CD-R に対して、容量が残っている限り、最大 99 回（セッション）まで書き込めます。（1 回の書き込みから終了までが「1 セッション」です。）
- 「マルチセッション」の場合で、今回の書き込みを最後に追記しないときには、「CD を閉じる」にチェックマークを付けておきます。

マルチセッションで作成する場合の留意点

工場出荷状態では、最後に書き込んだセッション（ラストセッション）が、CD-ROM ドライブなどで読めるように登録されています。

過去の任意のセッションを読むには、次のようにセッション情報を登録しなおします。

①[編集]→［セッション情報の読み込み］をクリックする。

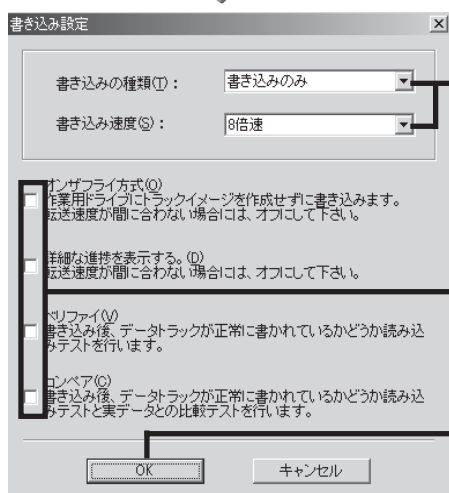
②読み込みたいセッション番号を選び、［読み込み］をクリックする。

＜データの消去について＞

すでに書き込み済みのCD-RWを全消去すると、ブランクメディアとして、再び全容量を書き込みに使えます。

①消去したい CD-RW をセットする。

②[メディア]→[消去]をクリックする。

③ここでは[メディア全体を高速消去する]を選び、[消去開始]をクリックし、メッセージに従って操作する。

❶ ▼をクリックして、書き込みの種類や速度を選ぶ。（📖本書22ページ）

❷ 必要に応じて□にチェックマークを付ける。

❸ [OK]を クリック

- 書き込みが始まり、進捗状況が表示されます。
- 書き込みが完了すると、メディアがドライブから排出されますので、[OK]をクリックしてください。

お願い

書き込み中は、キーボードやトラックボール（または別売りのマウス）を触らないでください。書き込みエラーの原因になります。

CD-R や CD-RW のディスクにファイルを書き込むには

「B's CLiP」では、ハードディスクからフロッピーディスクにコピーするような感覚で、CD-R やCD-RW にフォルダーやファイルを書き込むことができます。
「B's CLiP」で CD-R または CD-RW にフォルダーやファイルを書き込む場合は、最初に 1 回フォーマットしておく必要があります。

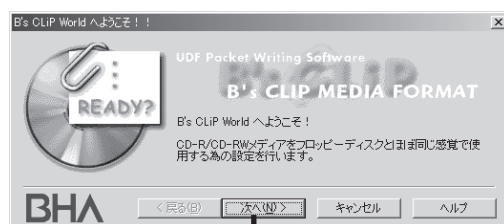
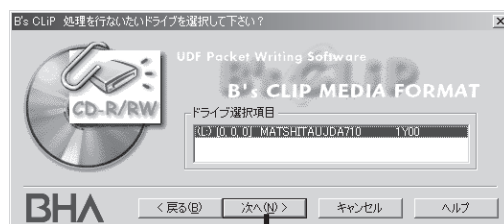
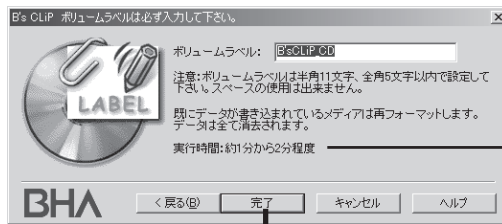
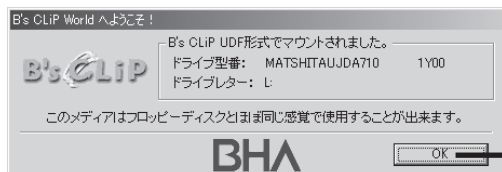
B's Recorder は、終了しておいてください。

フォーマットする

1 ブランク（新品）のCD-RまたはCD-RWをドライブにセットする。

- データが書き込まれたCD-Rをフォーマットすると、書き込まれたデータを消去して読めないようにします。データを消去しても、データが書き込まれていた領域には書き込むことができないため、メディアの空き領域は増えません。
- B's CLiP でフォーマットした CD-R/CD-RW を「画贈屋さん」で使用できません。

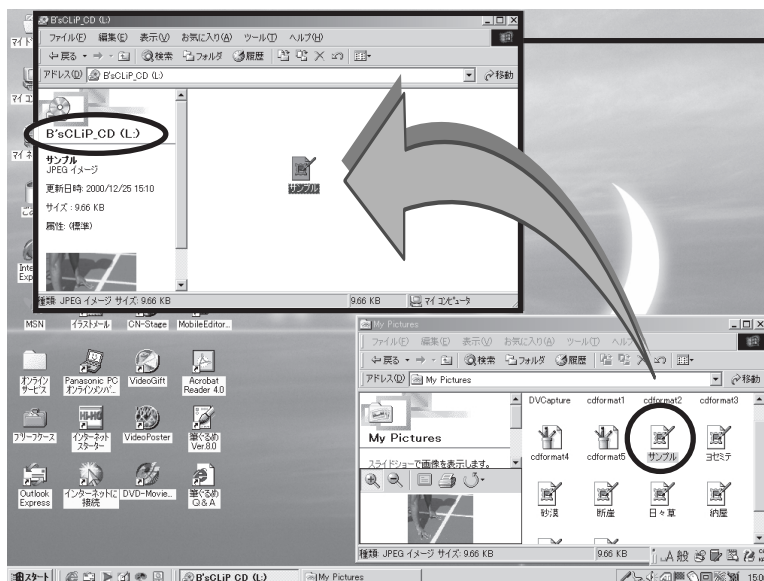
2 B's CLiPを起動する。

タスクバーの をダブルクリックする。

フォーマットが完了しました。
CD-R **や** CD-RW **を取り出す場合、必ず次ページの取り出し処理を行ってください。**

B's CLiP **でフォーマットした** CD-R/CD-RW **は、ドライブの取り出しボタンを押して取り出すことはできません。（強制的に取り出した場合、** B's CLiP **の取り出し処理が完了しません。また、** CD-R **の場合、** CD-ROM **ドライブで読めるようにするための処理ができません。）**

データを書き込む

1 CD-R**または**CD-RW**をセットする。**

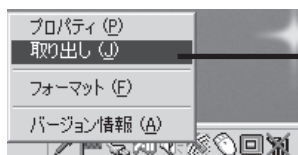
2 書き込むファイルやフォルダーをドラッグ＆ドロップする。

デスクトップの[マイコンピュータ]などで[CD-ROM]**アイコンをダブルクリックして開いておきます。**
（フォーマット時に入力したボリュームラベルでドライブを確認してください。ドライブ文字「L**」は変更されている場合があります。）**

CD-R **や** CD-RW **を取り出す場合、必ず次ページの取り出し処理を行ってください。**

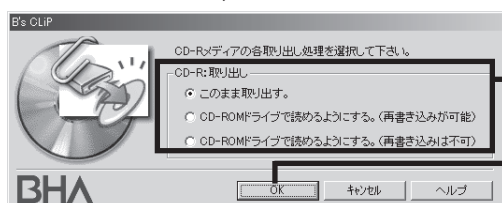
CD-R**に書き込んだデータは必要に応じて削除することができますが、空き容量は増えません。**

CD-R や CD-RW をドライブから取り出すには

B's CLiP でフォーマットした CD-R/CD-RW は、ドライブの取り出しボタンを押して取り出すことはできません。（強制的に取り出した場合、B's CLiP の取り出し処理が完了しません。また、CD-R の場合、CD-ROM で読めるようにするための処理ができません。）
必ず、次の手順に従って取り出してください。

1 タスクバーの を下ボタンでクリックする。

[取り出し]を クリック

- CD-RW の場合、ドライブから自動的に排出されます。
- CD-R の場合、次の画面が表示されます。

2 ＜CD-Rのみ＞

① 処理の方法を選ぶ。

② [OK]を クリック

正常終了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックします。

このまま取り出す	次回もB's CLiPでファイルの書き込みや消去をする場合に選びます。取り出したCD-Rは、「B's CLiP」が使える状態になっているパソコンでのみ使用できます。
CD-ROMドライブで読めるようにする。（再書き込みが可能）	取り出し後に、CD-ROM ドライブや「B's CLiP」を使用していない環境でも読み出せるようにしたいときに選びます。再書き込みが可能なので、データを書き込んだり、消去したりできます。
CD-ROMドライブで読めるようにする。（再書き込みは不可）	取り出し後に、CD-ROM ドライブや「B's CLiP」を使用していない環境でも読み出せるようにしたいときに選びます。 ただし、ISO9660 フォーマットでCDを閉じるので、空き領域があってもB's CLiP での書き込みや消去ができません。

ヘルプの使いかた

さらに詳しく知りたい場合は、「ヘルプ」をご覧ください。

＜B's Recorder の場合＞

① [ヘルプ]→[トピックで検索]を クリック

② 知りたいトピックを クリックし、[開く]を クリック

＜B's CLiP の場合＞

各画面で[ヘルプ]を クリック

サポートサービスについて

「B's Recorder GOLD」および「B's CLiP」についてのサポートサービスは、下記のお電話またはFAX にてお願いします。（松下電器産業株式会社では、受け付けておりません。）

●株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

Windows 用製品向け代表番号

TEL:06-6378-3568	FAX:06-6378-3336

受付時間：月〜金曜日　10:00 〜 12:00　13:00 〜 17:00

(夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く)

●株式会社ビー・エイチ・エー　Web サイト

http://www.bha.co.jp/

お電話の前に

サポートセンターへお電話される前に次の事項を確認してください。

●お電話される場合は、事前に次のことを調べてメモするなどした上でお電話をおかけください。

- 付属のユーザー登録はがきに記載されているシリアルナンバーを確認してください。また、「B's Recorder GOLD」「B's CLiP」のバージョンを確認してください。
- パソコン本体のメーカー名および型番、OS のバージョン、増設している周辺機器の種類、メーカー名および型番を確認しておいてください。
- どんな症状が発生するのか。また、その症状は再現性（同じ操作をすると同じ症状が発生すること）があるのか、症状が一定しないのか。などを事前にお調べください。
- もし、パソコンの前で会話が可能な場合は、パソコンの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。

●FAX される場合は、下記のシートと詳しい状況を記入したお手持ちの用紙*をFAX してください。

B's Recorder GOLDサポートシート

TEL 06-6378-3568
FAX 06-6378-3336

ふりがな お名前　　　　様	TEL（　　）　ー　　／FAX（　　）　ー					
お勤め先	TEL（　　）　ー　　／FAX（　　）　ー					
シリアル No.：	ユーザー登録　している・していない・不明					
お使いのコンピュータ　型番：	OS のバージョン					
お使いの周辺機器	メーカー名	種類	型番	メーカー名	種類	型番

お問い合わせの内容

書き込みフォーマット：ISO9660 ／オーディオ／ビデオ CD ／ミックスモード／ CD Extra ／ その他（　　　　　）

書き込み方法　：（例）CD のバックアップ

エラーメッセージ　：

障害番号

＊用紙にできるだけ詳しい状況をご記入ください。（異常が発生する場合、操作手順や発生頻度についてご記入ください）

その他の説明について

以下の取扱説明書の記載が無効または変更になります。

『はじめましてパソコン』84 〜 85 ページ

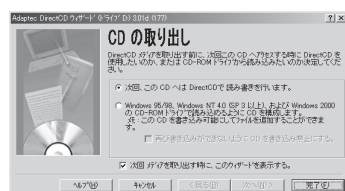
上記ページは、無効です。

『はじめましてパソコン』23 ページ

『“CD のコピーをつくる” 大切な CD のバックアップをとっておこう。これで安心！」の「使用ソフト」は、「B's Recorder GOLD /B's CLiP」になります。

『一問一答集』83 ページ

以下のメッセージは表示されません。
また、「B's CLiP」でフォーマットした CD は、本書 28 ページに従って取り出してください。

＜CF-X1R、CF-X1W のみ＞
データの書き込み用に作成した CD-R が入っている場合、ディスク取り出しボタンを押すと以下のメッセージが表示されます。[完了] をクリックすると、自動的にトレイが開きます。

『一問一答集』153 ページ

B's Recorder および B's CLiP の「画面で見るマニュアル」（ヘルプ形式）の表示方法については、本書 28 ページをご覧ください。

『活用例集』22 ページ

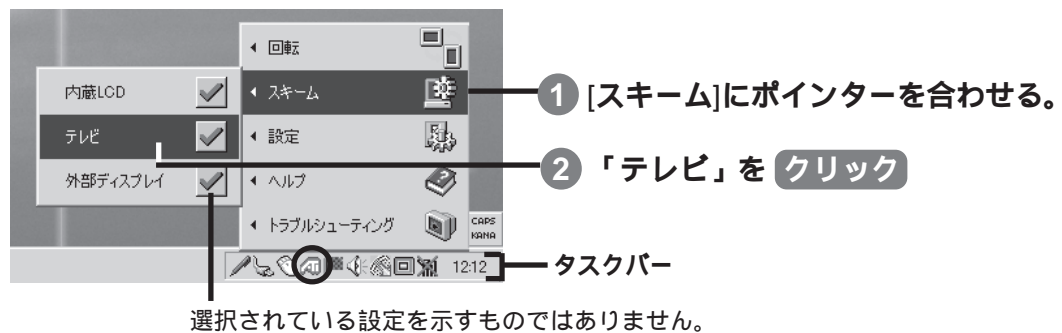
下記記述とは使用するソフトウェアが異なります。
音楽 CD をそのままコピーする場合は、B's Recorder を使用します。（本書 21 ページ）

音楽 CD をそのままコピーするには
「Creat CD」の「CD COPIER」で CD をまるごとコピーすることができます。・・・（中略）・・
大切な CD のバックアップ（予備）の作成にご利用ください。

パソコン画面をテレビに表示する場合などの設定

下記のページに書かれている方法以外に､次の方法で簡単に画面の表示先の設定を切り換えることができます。とくに、パソコンをテレビに接続し、テレビ側に動画などを表示したい場合、表示先を「テレビ」に設定する必要があります。その場合、次の方法が便利です。

関連のあるページ
『活用例集』26ページ
『一問一答集』56ページ

1 タスクバーのをクリックする。

内蔵LCD：
　パソコン本体のLCDパネルにのみ表示。
テレビ：
　S映像出力端子に接続したテレビとパソコン本体のLCDパネルに表示。
　動画などの画像は、テレビにのみ表示。
外部ディスプレイ：
　外部ディスプレイとパソコン本体のLCDパネルに表示。
　動画などの画像は、両方の画面に表示可能。

DVDビデオのテレビへの表示が異常なとき
　コピーガードされているDVDビデオは、テレビ画面への出力（表示）が正しく行われません。
テレビへの接続を終了したら
　再度上記手順を実行して､「内蔵LCD」を選んでおいてください。テレビに接続していないのに「テレビ」を選択していると、動画などの画像がパソコン本体のLCDパネルに表示されません。

・Ctrl+Alt を使って次のように表示先を切り換えることができます。

内蔵LCD	：Ctrl+Alt+1
テレビ	：Ctrl+Alt+2
外部ディスプレイ	：Ctrl+Alt+3

・デュアルディスプレイモード（『一問一答集』）では、表示先を切り換えることができません。

DV キャプチャー・マイベストショットについて

DV キャプチャー・マイベストショットの画面が以下のように変更されています。
また、DV キャプチャーに次ページのような画像取り込み機能が追加されています。

DV キャプチャー・マイベストショットの画面

下記のページに掲載されている画面と一部異なります。

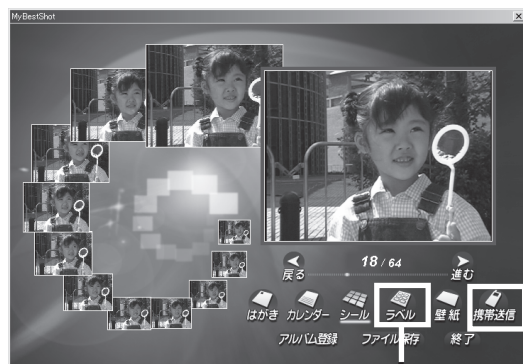
『活用例集』35、50 ページ

DV キャプチャーの画面

動画を取り込むときに

テープ再生を止めずに静止画を取り込むときに

「マイベストショット」で静止画を取り込むときに

マイベストショットの画面

携帯電話 *1 に送信することができます。
『活用例集』「アルバムの画像を活用しよう」

印刷工房2001 for パナソニックを起動し、写真入り名刺や各種ラベルを作成できます。*2
本書 16 ページ

*1「ドコアル」が提供する無料サービス「ドコアルi-modeダイレクト」「ドコアルJダイレクト」に対応している場合のみ、送信可能です。サービスは予告なく変更または中止されることがあります。

*2「ラベル」の場合、選択した写真がパソコンに保存されません。[アルバム登録]を選んで蔵衛門 7 デジブック for パナソニックのアルバムに登録するか、[ファイル保存]を選んで保存してください。

複数の静止画を簡単に取り込む

DV キャプチャーの画面で DV テープを再生し、取り込みたい位置で[静止画保存]をクリックすると、クリックした位置の画像を静止画としてファイルに自動で保存することができます。映像を見ながら、あちこちのシーンを取り込みたいときに便利です。ただし、瞬間のベストな映像を捉えるには、マイベストショットのほうが適しています。（📖『活用例集』35 ページ）

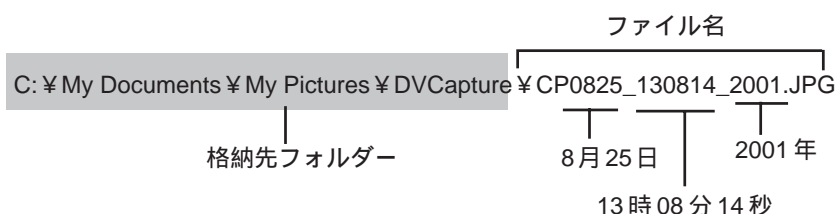
準備するもの
- ●デジタルビデオカメラまたはデジタルビデオデッキ（別売り）
- ● DV ケーブル（別売り 📖『活用例集』34 ページ）
- ●映像を記録した DV テープ

お願い

DV キャプチャーを起動する前に
- ・MotionDV STUDIO や、WinDVD 2000 などは終了してください。また、VirusScan などの常駐プログラムやゲームなどの動画表示アプリケーションは終了してください。

DV キャプチャーが起動しているときに以下の操作をしないでください。動作が不安定になる場合があります。
- ・デジタルビデオカメラの電源の入 / 切。
  特に、デジタルビデオカメラを撮影モードで使用中に、テープが入ったままの状態では自動的に電源が切れることがありますので気をつけてください。（デジタルビデオカメラの取扱説明書などを参照）
- ・デジタルビデオカメラの再生 / 撮影モード等の切り換え。
- ・DV ケーブルの抜き差し。
- ・デジタルビデオカメラのボタンを使った再生 / 停止 / 早送り / 巻戻しなどの操作。

静止画ファイルについて

- ・画像（静止画）は、下記の格納先フォルダーに、自動でファイル名がつけられて保存されます。ファイル名の一部に作成年月日、時間が挿入されます。
  2001 年 8 月 25 日 13 時 08 分 14 秒に取り込んだときの例：

同じ時間に複数のキャプチャーが行われた場合、ファイル名の末尾に番号（最大 99 まで）が追加されます。

- ・デジタルビデオカメラの特殊機能（エフェクト、マルチ画面など）は静止画に反映されない場合があります。
- ・保存可能なファイル形式は JPEG または BMP（拡張子 JPG または BMP）です。画像のファイル形式やサイズ、色設定は「設定」の「静止画設定」で変更することができます。
- ・工場出荷時は、JPEG 形式、640 x 480 ピクセル、約 1,600 万色のカラー画像で保存され、1 画像あたり約 60 K バイトのファイルサイズになります。

1 デジタルビデオ機器とパソコンをDVケーブルでつなぐ。

『活用例集』「マイベストショット（静止画）を取り込み、はがきをつくろう」の「デジタルビデオ機器をつなぐ」

2 デスクトップの [DVキャプチャー] をダブルクリックする。

3 DVキャプチャーでテープを再生し、静止画を取り込む。

1. 表示が「DV」になっていることを確認する。
「DV」になっていない場合は、[入力切換]をクリックして切り換えます。

2. ▶ をクリック
再生が始まります。

3. 気に入ったシーンで[静止画保存]をクリック
[静止画保存]をクリックするごとに、クリック時の画像がフォルダーに保存されます（前ページの「静止画ファイルについて」ご参照）。
テープの再生はそのまま続きます。

テープの再生位置を変える場合

・DVキャプチャーの画面で次のようなテープ操作ができます。

一時停止 を押すと、表示が ◀ II ▶ に変わります。

◀：逆スロー再生　▶：スロー再生

・本体前面の操作パネルを使って、再生、停止などの操作をすることができます。その場合、本体の操作パネルの ⏮ ⏭ は、画面上の ◀◀ ▶▶ と同じ働きをします。

パソコンでの再生時に表示される映像・音声について

動作環境などによっては、コマ落ちする(映像・音声が一瞬途切れる)場合があります。

4 再生を停止する場合は、■ をクリックする。

保存した静止画ファイルを使用するには

・「DVCapture」フォルダーに保存されていますので、デスクトップの[マイドキュメント]→[My Pictures]→[DVCapture]の順に選ぶと、ファイルを表示することができます。

・ファイルの拡張子が「JPG」の場合、画贈屋さん（本書15ページ）の画面で[フォルダー]をクリックし、[DVキャプチャー用フォルダー]をクリックして呼び出すことができます。呼び出した画像を、はがきやスライドショーなどに活用することができます。

VirusScanについて

VirusScanの画面デザインや操作が一部異なっています。

『一問一答集』21-24ページ

ウィルスチェックプログラムをインストールしたい

以下の手順でセットアップしてください。

1 [スタート]→[プログラム]→[McAfee ウィルススキャン]→[McAfee VirusScan Installer]をクリックする。

McAfee VirusScan セットアップ

インストールの準備ができました。
ウィザードは、インストールを開始する準備ができました。

開始を押すとインストールを開始します。

インストールの設定を参照したり変更する場合は、「戻る」をクリックしてください。「キャンセル」をクリックすると、ウィザードを終了します。

< 戻る(B)　開始(S)　キャンセル

7 クリック

McAfee VirusScan 正常にセットアップ

McAfee VirusScan のセットアップを完了します。

セットアップウィザードは McAfee VirusScanのインストールに成功しました。「設定」をクリックすると終了前に設定を行うことができます。

< 戻る(B)　設定(C)　完了(F)

<後で設定をする場合>

8 クリック

これでインストールを終わります。
後で設定をする場合、次ページの手順❶の画面で[スキャン]→[スキャン設定]を選びます。

<引き続き設定をする場合>

8 クリック

McAfee VirusScan 設定

ウィルススキャン設定
ウィルススキャンは正常にインストールされました。以下のオプション項目を設定してください。

☑ スタートアップ時にブートレコードを検査する
スタートアップ時に検査*
この設定をチェックするとAutoexec.batに設定行が追加されブートレコードを検査します。

*注意 この機能はWindows NT, Windows ME, Windows 2000.では使用できません。

< 戻る(B)　次へ(N)>　完了(S)

9 クリック

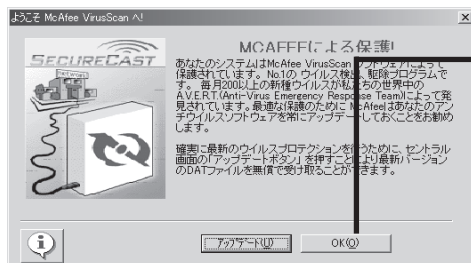
この後は、画面に従ってインストールしてください。

DAT **ファイルというウィルスパターンファイルをインターネットを通じてダウンロードするための画面です。あらかじめプロバイダーに加入し、インターネット接続ができるように設定しておく必要があります。インターネット接続できない場合は「キャンセル」をクリックしてください。**

システム起動用の「エマージェンシーディスク」を作成するための画面です。
フロッピーディスクドライブ（付属）を接続し、フロッピーディスクを 2 **枚用意してください。**

ウィルスチェックをしたい

ここでは、本機に用意されている「VirusScan」を使って、今すぐチェックする方法を紹介します。あらかじめ「ウィルスチェックプログラムをインストールしたい」の手順に従ってインストールしておいてください。

1 デスクトップの「McAfee ウィルススキャンセントラル」アイコンをダブルクリックする。

2 クリック

最新の DAT ファイル（ウィルスパターンファイル）をインターネットを通じてダウンロードする場合、[アップデート]を選びます。あらかじめプロバイダーに加入し、インターネット接続ができるように設定しておく必要があります。

3 クリック

4 クリック

ウィルスチェックをする場所（ドライブやフォルダー）を指定します。

5 クリック

動画の再生、取り込みを行うアプリケーションの使用時、または CD-R/RW にデータを書き込むときには、VirusScan を終了してください。

ウィルスチェックプログラムがすべてのウィルスに有効というわけではありません。本機に用意されている「VirusScan」も新種のウィルスに対応するためには、随時 DAT ファイルというパターンファイルを更新していく必要があります。また、DAT ファイルの更新だけでは対応できない場合、「VirusScan」自体のアップデートが必要になることもあります。

更新情報については、[スタート]→[プログラム]→[McAfee ウィルススキャン]をクリックし、「はじめにお読みください」の中で紹介しているサポートお問い合わせ先、またはホームページで確認してください。

「はじめにお読みください」画面

readme - メモ帳

ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ヘルプ(H)

Release Notes for McAfee VirusScan 5.1
Copyright (c) July 2000 Networks Associates
Technology, Inc. All Rights Reserved.

McAfee VirusScan をお使い頂きありがとうございます。このReadme ファイルには、このリリースに関する重要な情報が含まれています。このファイルをすべてお読みになることをお勧めします。

Network Associates は、ユーザの皆様の意見や提案をお待ちしております。このファイルに記載されている連絡先にご連絡ください。

このファイルの内容

- NF1 新機能
- DC1 ドキュメント
- SR1 システムの要件
- IN1 インストール
- KN1 既知の問題
- FQ1 よくあるご質問 (FAQ)
- DV1 検出および駆除された新種のウイルス
- NA1 Network Associates の連絡先
- CT1 著作権および商標の帰属

その他の補足説明

以下の取扱説明書の内容に補足や変更があります。

ビジュアルブライト液晶のアイコンについて

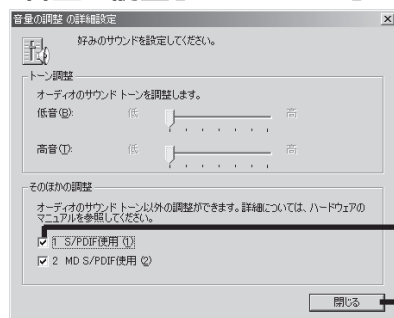
『一問一答集』52ページ

ビジュアルブライト液晶設定パネルの起動アイコン がタスクバーに常駐しています。
[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]のメニューに「ビジュアルブライト液晶」はありません。
をダブルクリックして起動してください。

光デジタル音声出力端子から音が出ない

『一問一答集』63ページ

下記の手順に従ってください。

1. タスクバーの をダブルクリックする。
2. 「音量の調整」の「トーン」をクリックする。

5. 再度「音量の調整」の「トーン」をクリックする。
6. 今度は、「1 S/PDIF使用」にチェックマークを付ける。
7. 「閉じる」をクリックする。

ＭＤへの録音をしないときは、上記画面で[2 MD S/PDIF 使用]のチェックマークを外してください。
チェックマークがついていると、次のような音が光デジタル音声出力端子から出力されなくなります。

- 音楽 CD 再生時、アナログ再生に設定したとき
  (お買い上げ時はデジタル再生に設定されていますので問題ありません。)
- 外部マイクの音

CDのデジタル再生時にノイズが発生したり、音が飛んだりする

『一問一答集』66ページ

手順❶が誤っています。お詫びして訂正いたします。

（誤）❶ Windows Media Playerの[ファイル]→[オプション]をクリックする。
（正）❶ Windows Media Playerの[ツール]→[オプション]をクリックする。

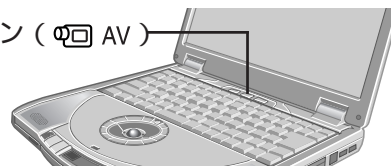
バッテリーは何時間使える？充電はどのくらいかかる？

『一問一答集』68ページ

バッテリーの駆動時間、および充電時間は次の通りです。

バッテリーだけで動作する時間（駆動時間）：約2.3時間
残量がない状態で満充電になるまでの充電時間：　約3時間
（いずれも、動作条件によって異なります。上記のページをご覧ください。）

AVボタンについて

『活用例集』69ページ
『一問一答集』106、107、149ページ

AVボタン（ AV）を押すと、「画贈屋さん」が起動します。（工場出荷状態）
必要に応じて、起動するアプリケーションを変更することができます。（『一問一答集』106ページ）

アプリケーションをインストールしなおすには？

『一問一答集』140ページ

アプリケーションCD-ROM1、2に収録されているアプリケーションに追加、変更があります。

アプリケーションCD-ROM1

アプリケーション名	インストールプログラム名
DVキャプチャー	L：¥DVCAP¥setup.exe
画贈屋さん	L：¥GAZOUYA¥setup.msi

アプリケーションCD-ROM2

アプリケーション名	インストールプログラム名
Easy CD Creator™4	――――
DirectCD™3	――――
B's CLiP*	L：¥BSCLIP¥setup.exe
B's Recorder GOLD*	L：¥BSGOLD¥setup.exe
印刷工房2001 for パナソニック	L：¥KOUBOU¥setup.exe

＊ B's CLiPはインストールの際に、B's Recorder GOLDは初回起動時に、シリアル番号の入力が必要です。（シリアル番号は、付属のB's Recorder GOLD /B's CLiPユーザー登録カードに記載）

BeatJam X-TREME PLAYER使用時のお願い

『活用例集』22ページ

音楽CDを作成する際は、本書20ページの「書き込みエラーを起こさないための"お願い"」をよくお読みください。

DVD-MovieAlbumLE使用時のお願い

『活用例集』31ページ

- DVD-RAMディスクをドライブにセット後、再生を開始できるようになるまでに、多少時間がかかります（約50秒)。しばらくお待ちください。
- DVD-MovieAlbumLE起動中は、ドライブの取り出しボタンを押してDVD-RAMディスクを取り出すことができません。画面上の をクリックして取り出してください。

ダイヤルアップの自動切断パネルの表示について

『活用例集』102ページ

「Internet Explorer（インターネットエクスプローラ）」を使ってインターネットに接続している場合、Internet Explorerを終了したときに「自動切断」画面が表示されない場合があります。「自動切断」画面を表示するには以下のように設定してください。

1 ［スタート］→［設定］→［ダイヤルアップネットワーク］をクリックし、お使いのダイヤルアップのアイコンをダブルクリックする。

「接続」画面が表示されます。

2 「接続」画面で［プロパティ］をクリックする。

3 ［ダイヤル］タブの一番下に表示されている「接続が不要なときは切断する」にチェックマークを付ける。

オンラインサービスについて

デスクトップのオンラインサービスフォルダーにあるプログラムを起動し、キャンセルまたは中止すると「ファイルのダウンロード」画面が表示された状態になることがあります。この場合は「ファイルのダウンロード」画面を閉じ、再度キャンセルまたは中止を選んでください。

駅すぱあとについて

『活用例集』150ページ

時刻表・運賃は、2000年12月1日現在のものに更新されています。
そのため、駅選択の画面例が実際の表示内容と異なる場合があります。

『一問一答集』153ページ

画面で見るマニュアル（PDF形式）の名称が下線部のように変更されています。

[スタート]→[プログラム]→[駅すぱあと]→[駅すぱあとオンラインマニュアル]

携帯電話の電話帳をパソコンで編集しよう

『活用例集』157ページ

手順4の電波状況モニターの起動は不要です。